

令和5年度関東地区高等学校通信制教育研究会 研究協議会（神奈川大会） 実施報告書

事項	内 容
事業名	令和5年度関東地区高等学校通信制教育研究会 研究協議会（神奈川大会）
期 日	令和5年9月29日（金）
開催場所	神奈川県立厚木清南高等学校
主 催	関東地区高等学校通信制教育研究会（共催）神奈川県教育委員会
後 援	厚木市教育委員会 神奈川県立学校長会 神奈川県高等学校定時制通信制教育振興会 （公財）日本教育公務員弘済会神奈川支部 NHK NHK出版 NHK横浜放送局
参加者	21校 104名（来賓、NHK、NHK出版等含む）
実施目的	高等学校通信制教育の現状と問題点について研究協議を行い、その解決を図るとともに、地区内の学校相互の理解と認識を深め、通信制教育の振興に期する。
実施内容	令和5年9月29日（金） 開会式（11:00～11:20） 【講演会】（11:30～12:30） 演題：「通信制教育の過去・現在・未来」 講師：星槎大学 教授 手島 純 氏 【研究協議会】（13:20～15:10） 第1分科会（学校運営） 26名 第2分科会（生徒指導） 18名 第3分科会（放送教育） 20名 第4分科会（理科） 11名 第5分科会（総合探究） 13名 全体協議会（15:20～15:40） 閉会式（15:40～16:00）
参加費	加盟校： 2,000円（資料代3,000円）
成 果	本年度は開通研（神奈川大会）として、神奈川県立厚木清南高等学校において完全対面で、講演会・研究協議会等が開催された。開会式の後、「通信制教育の過去・現在・未来」と題して、星槎大学の手島先生の講演会が行われた。通信制高校の歴史や現在の状況・課題、これからの展望についての講演で、通信制高校に関する理解が深まった。研究協議会の第1分科会は開志学園高等学校より『開志学園の教育～「建学の精神」の再確認』というテーマで、「個性の力は無限大」という教育理念のもと生徒の様々な状況やニーズに応じての教育活動について発表が行われた。第2分科会は水戸南高等学校より『本校生徒指導の現状及び課題』というテーマで、学校の概要、生徒指導の現状、生徒指導の課題について発表が行われた。第3分科会は太田フレックス高等学校より『本校通信制における放送教育の現状』というテーマで、放送教育に関連して高校講座の利用の効果と課題について発表が行われた。第4分科会は大宮中央高等学校より『通信制における観察・実験（物理基礎を例に）』というテーマで、実際に行っている実験や、NHK講座やグーグルフォームの利用（実験でできない内容）について発表が行われた。第5分科会は目黒日本大学高等学校より『総合的な探究の時間』とルーブリック評価による評価基準』というテーマで、校内のルーブリック作成委員会により作成・修正・実施された評価に対する課題や今後の展望について発表が行われた。各分科会とも、質疑応答や各校の状況報告、情報交換等、時間の許す限り熱心に行われた。有意義な講演会や研究協議会等が実施できたことで、各校の共通の課題を見出したり、違いを理解したりすることができたと考える。今後は、参加した各校での教育活動により多く活かしてほしいと思う。

分科会	分野・教科	発表学校名	発表テーマ等
第1	学校運営・	開志学園高等学校	開志学園の教育～建学の精神」の再確認～
第2	生徒指導	茨城県立 水戸南高等学校	本校生徒指導の現状及び課題
第3	放送教育	群馬県立 太田フレックス高等学校	本校通信制における放送教育の現状
第4	学 習 指 導 (理科))	埼玉県立 大宮中央高等学校	通信制における観察・実験 (物理基礎を例に)
第5	学習指導 (総合探究)	目黒日本大学高等学校	「総合的な探究の時間」とルーブリック評価による評価基準
講演会	講 師 名 (所属・職名)		講 演 題
	手島 純 (星槎大学 教授)		「通信制高校の過去・現在・未来」